

コミュニティFMを通じた地域活性化



地域のコミュニティFM（※）を通じて、地域の魅力と学生の活動を発信しています。

ラジオ番組に出演するゼミ生

※コミュニティFM・・・おおよそ半径10～20キロを受信エリアとする、地域限定の超短波放送局（FM放送局）。地域に密着した情報を提供するため、1992年1月に制度化された。

活動の概要

目的	大阪府箕面市における地域のコミュニティFMを通じて、日ごろのゼミ活動や、箕面をはじめとする北摂地域の魅力を伝えること
連携メンバーおよび役割	箕面FMまちそだて株式会社・・・「みのおエフエム」の企画運営、番組枠の提供、学生への助言 関西大学政策創造学部 橋口勝利ゼミ・・・担当番組プログラムの企画と運営
活動地域	大阪府箕面市
活動期間	2013年～（継続中）

連携の経緯

橋口ゼミでは2011年の東日本大震災発生以降、福島県において児童や高齢者の支援活動を行っている（前ページ参照）。その活動を知った「みのおエフエム」担当者から、東日本大震災被災地の現状について情報発信してもらいたいとの依頼を受け連携開始。3か月に1回程度、30分番組に出演することとなった。現在は、地域密着型の情報発信という「みのおエフエム」の趣旨に賛同し、北摂におけるゼミ活動の情報も併せて発信している。

解決すべき課題

- （1）地域の力を活用した特色あるラジオ番組制作
- （2）地域密着型のラジオを通じたまちづくり・地域活性化



開局21周年の公開生放送

伏見の酒粕を使ったハンドパック体験①

大学の役割

橋口ゼミでは、みのおエフエムのラジオ番組に出演し、ゼミにおけるフィールドワークの報告等を通じて、北摂地域の魅力を発信する活動を続けている。

また、2016年10月29日、みのおエフエム開局21周年の公開生放送の会場では、番組出演以外にも“大人から子どもまで交流企画”として以下のような活動を行った。

- ・伏見の酒粕ハンドパック体験・・・橋口ゼミが以前に京都府伏見区の齋藤酒造と連携した際に生み出されたコンテンツ。酒粕の美肌効果の体験だけでなく、体験中の会話による交流など、来場者とのふれあいの場を創出した。
- ・「知恵の輪」体験・・・次ページ掲載の池田班が企画。池田市の五月山で採れた竹の切れ端や間伐材などから作られた「知恵の輪」を子どもたちに体験してもらい、同市における環境活動を周知した。
- ・川柳・・・来場者がオリジナルの川柳を作成するコーナー。「急に川柳なんて作れない」と尻込みしていた方々も、学生と一緒に考え、川柳で日々の暮らしを表現した。創作された川柳は当日の公開生放送で発表された。



伏見の酒粕を使ったハンドパック体験②

このように、単にラジオ放送の番組を企画し出演するだけでなく、橋口ゼミの研究活動の幅を広げ、学生自身の成長へとつながる事業となっている。

成果

- （1）箕面市や北摂地域の魅力を継続的に発信
- （2）地域との交流・活性化につながる活動を継続的に実施

今後の展望

- （1）箕面市・池田市の地域住民の積極的な参加を促す活動を実施
- （2）コミュニティラジオを地域に活かす提案と実践

研究者の紹介



政策創造学部 准教授
橋口 勝利
(はしぐち かつとし)

専門は地域経済史。ゼミのモットーは「企画力」と「行動力」です。地域では多くの出会いがあります。熱い気持ちで地域の課題に取り組んで、一緒に成長していきましょう。

現場の声

・中山涉（政策創造学部3年生）

10月29日に橋口ゼミ8期生全員で開局21周年公開ラジオ生放送に出演し、ブース出展を行いました。公開ラジオという事もあり、リスナーを目の前にしての出演でメンバーも緊張していましたが、DJの和気さんなどのフォローのおかげでなんとか無事笑顔で終えることができました。学びながら私たちの活動の発信もできるとても有難い時間となりました。